

Rainbow

～六中ユニバーサルデザイン～



令和6年9月27日
調布市立第六中学校
校内通級教室
No.3

2学期が始まり、3週間が経ち、今週は中間考査がありました。

今回は、現在進めている六中ユニバーサルデザインについてお伝えします。裏面には教室環境の構造化についてお伝えします。

板書撮影について

中学校の授業では小学校と比較すると、板書をノートやプリントに書き写す作業量が増えています。最近では、医師の診断や検査の所見等から書字が苦手な生徒も増えてきています。

そこで、六中では、合理的配慮として対象の生徒だけを支援するのではなく、すべての生徒を支援（ユニバーサルデザイン化）するため、板書撮影を許可しています。

撮影のルール

- ① 今まで通り、板書をノートやプリントに書き写す。
- ② 時間が間に合わない場合、自分のクロームブックで撮影できる。
(教科担当の許可がなくても撮影可能。)
- ③ 板書のみ撮影可能
- ④ タイミングを見ながら、撮影する。

どんな場面で撮影できるか？

→基本的には許可をとることなくいつでも撮影できますが、タイミングとしては次の例をおすすめします。

- ・教員が説明や話を終えた時
- ・教員から「ノートを書いてください」と指示があった時
- ・授業の最後、号令の後 など



※人物の撮影、SNS 等への投稿は禁止

今後の授業の様子次第では、ルールの変更や追加等が生じることもありますので、ルールを守って撮影してください。

教室環境のゾーニングについて

1学期は教室環境のユニバーサルデザイン化を進め、2学期からは教室の掲示場所を、テーマごとに区分けして提示するゾーニングを進めました。生徒の皆さんが授業に集中し、教室での掲示物の場所がわかりやすく、さらに過ごしやすい環境を目指しています。

〈教室の様子〉

班・係活動、当番表のゾーン



提出物のゾーン



日課表、年間予定表のゾーン



お子様のことでご心配なこと等ありましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

第六中学校 校内通級教室主任（特別支援教育コーディネーター）^{おもと} 尾本 保明

□□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□ □□□□